取扱説明書
品　番：EBL-750

HARIO
Mill×BLENDER

もくじ

お買いあげ誠にありがとうございます。正しくご使用していただくため、ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。また、本書は保証書が付属しておりますのでお読みになりましたら、大切に保管してください。

家　庭　用

日本国内専用

HARIO

安全上のご注意

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、ご使用の際の注意事項を下欄のような警告マークで表示しています。このマークは誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさ、切迫の程度で明示するものです。それぞれの意味を十分にご理解の上、この取扱説明書をお読みください。また、これらのマークを表示してある事項は、いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

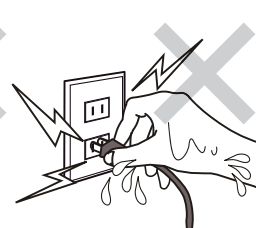
警告マークの種類	警告マークの内容
⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生するおそれがある内容です。
⊘	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

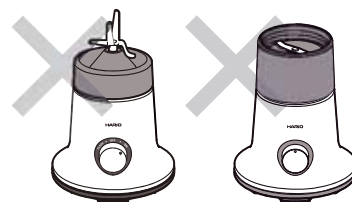
禁　止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。感電・けがの原因になります。

禁　止

本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電・故障の原因になります。

⚠警告

禁　止

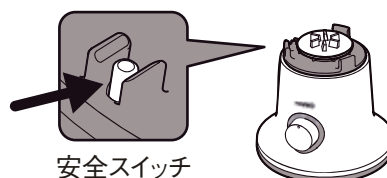
絶対にボトルホルダーのみやカップホルダーのみを本体に取り付けないでください。ボトルカッターやミルカッターを露出したままで動作させるとけがの原因になります。

禁　止

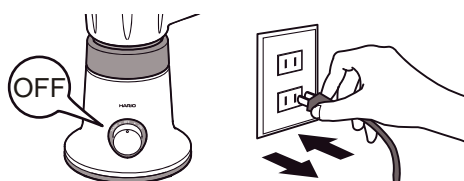
カッターの回転が完全に止まった状態でフタ、キャップ、ボトル、ミルカップ等の取り付け、取り外しを行ってください。けが・故障の原因になります。

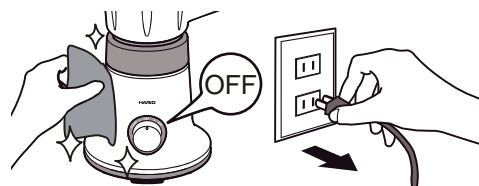
禁　止

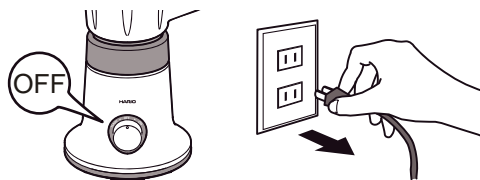
動作中にフタ、キャップを開けて、投入口から指、はし、スプーン等を入れないでください。けが・故障の原因になります。

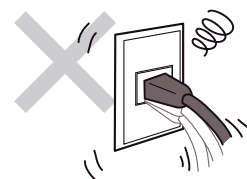
禁　止

安全スイッチを指や棒などで絶対に押さないでください。けがの原因になります。

必ず守る

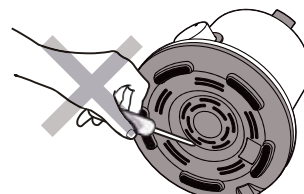
電源プラグの抜き差しは必ず電源スイッチを『OFF』にしてから行ってください。けがの原因になります。

電源プラグを抜く

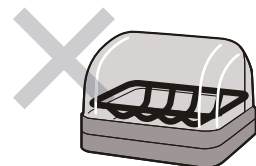
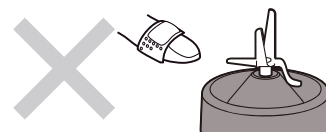
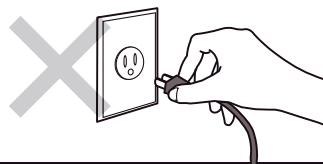
お手入れするときは、必ず電源スイッチを『OFF』にしてから電源プラグを抜いてください。けがや劣化・故障の原因になります。

電源プラグを抜く

ご使用時以外は電源プラグを抜いてください。けがや感電、劣化・故障の原因になります。

禁　止

電源コードや電源プラグがいたんでいたり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。感電・発火の原因になります。

分解禁止

修理技術者以外の人は、絶対に本体を分解したり修理・改造は行わないでください。発火や異常作動してけがをする恐れがあります。

⚠ 注意

連続使用時間は4分です。固形物(コーヒー豆、氷など負荷の大きいもの)のみでの連続使用時間は1分です。その後、2分休止をして使用してください。部品の劣化・故障の恐れがあります。

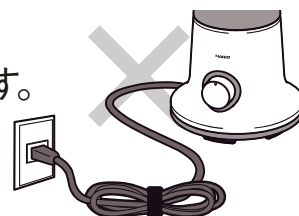
お手入れの際は食器乾燥機・食器洗い乾燥機、40℃以上の湯は使用しないでください。破損の恐れがあります。

ボトルカッターやミルカッターは鋭利ですので、直接手で触れないでください。けがをする恐れがあります。

交流100V以外では使わないでください。(日本国内専用)発火の恐れがあります。

定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。分岐コンセントを使用すると異常発熱し、発火の恐れがあります。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電・発火の恐れがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電・発火の恐れがあります。

電源プラグのほこりなどは、定期的に乾いた布などで取り除いてください。電源プラグにほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、発火の恐れがあります。

電源コードを下記のように扱わないでください。
電源コードが破損し、感電・発火の恐れがあります。

●たばねる●ねじる●引っ張る●無理に曲げる
●重い物をのせる●傷つける●加工する

禁止

動作中や電源コードをつないだまま移動させないでください。けが・故障の恐れがあります。

禁止

不安定な場所では使用しないでください。けが・故障の恐れがあります。

必ず守る

ボトルとボトルホルダー、カップとカップホルダーの組み立てはしっかりと締め付けてください。締め付けが不足していると、故障の恐れがあります。詳しくは7、8ページを参照ください。

禁止

ボトル部やミル部に材料を入れたまま保存しないでください。劣化・故障の恐れがあります。
※ご使用後はできるだけ早くボトル部やミル部の洗浄を行ってください。

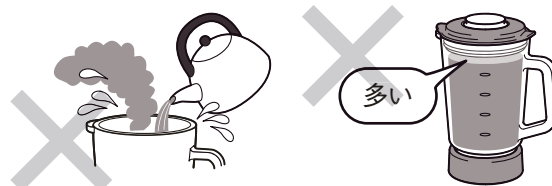
禁止

煮干し、乾燥昆布などの乾燥物はボトル部では粉砕せずに、必ずミル部で粉砕してください。劣化・故障の恐れがあります。

禁止

ボトルに200ml以下の材料を入れない状態、または、材料を入れない空の状態で動作させないでください。故障の恐れがあります。

禁止

ボトルに40℃以上の熱い材料や750ml以上の材料は入れないでください。ふきこぼれの恐れがあります。

必ず守る

ガラスは割れるものです。洗浄やご使用はていねいにお取扱いください。破損した際はただちにご使用をおやめください。思わぬときにけがをする原因となります。また、破損した際のお取扱いは、けがをしないよう十分ご注意ください。

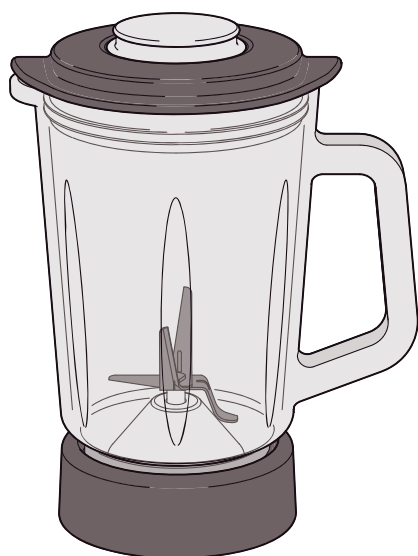
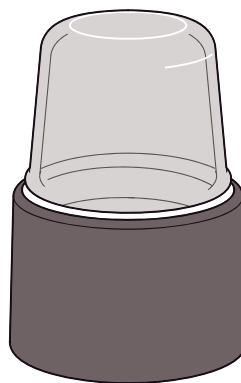
禁止

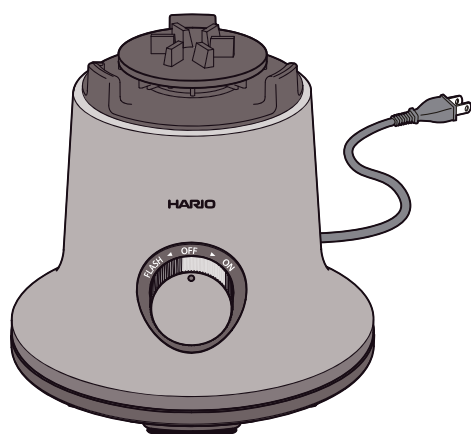
調理以外の目的で使わないでください。破損やけがをする恐れがあります。

禁止

本製品は家庭用です。業務用として使わないでください。

ご使用になる前に

同梱品のご確認をお願いいたします。

ボトル部

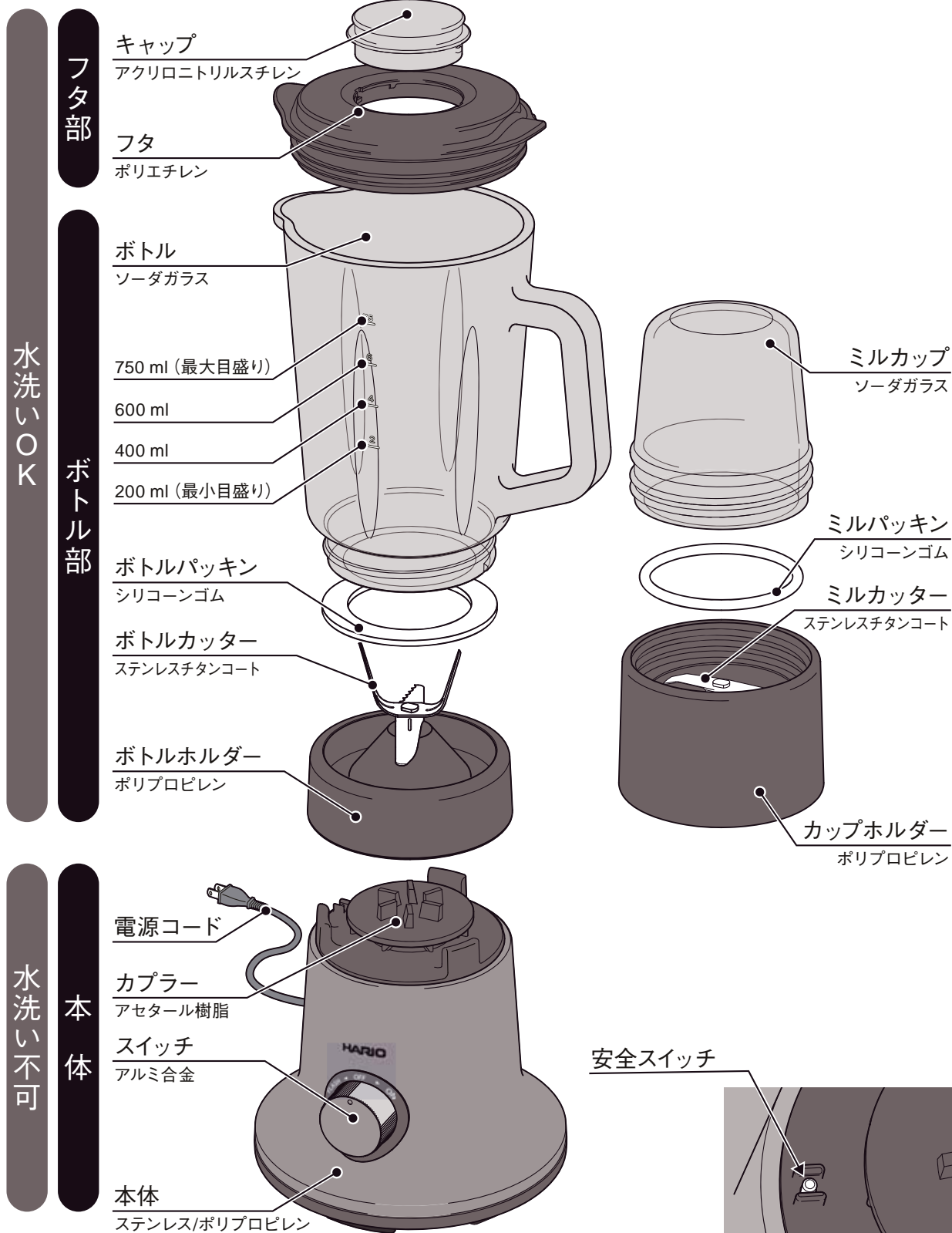
ミル部

本体

保証書付き取扱説明書(本書)

レシピブック

◯ボトル部のボトルとボトルホルダー、ミル部のミルカップとカップホルダーを取り外し（→7、8ページ参照）、薄めた中性洗剤とやわらかいスポンジで水洗い（→15ページ参照）をしてください。

各部のなまえ

水洗いOK
フタ部
キャップ
アクリロニトリルスチレン
フタ
ポリエチレン
ボトル部
ボトル
ソーダガラス
750 ml（最大目盛り）
600 ml
400 ml
200 ml（最小目盛り）
ボトルパッキン
シリコーンゴム
ボトルカッター
ステンレスチタンコート
ボトルホルダー
ポリプロピレン
水洗い不可
本体
電源コード
カプラー
アセタール樹脂
スイッチ
アルミ合金
本体
ステンレス/ポリプロピレン
HARIO
ミル部
水洗いOK
ミルカップ
ソーダガラス
ミルパッキン
シリコーンゴム
ミルカッター
ステンレスチタンコート
カップホルダー
ポリプロピレン
安全スイッチ

ご使用方法

ボトル部の取り付け・取り外し

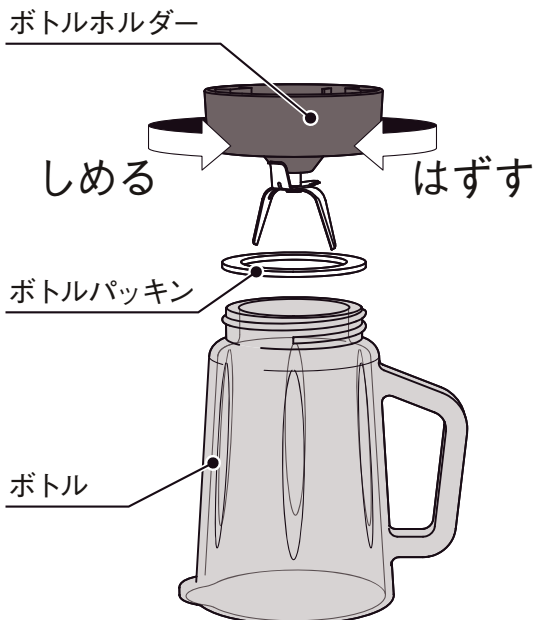
ボトル部は左ネジ(反時計回り)になっています。取り付け・取り外しの際は一般的なネジ(右ネジ)とは逆方向に回してください。

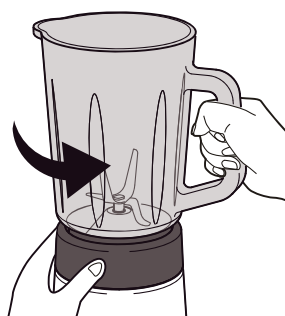
ボトルホルダー

しめる

はずす

ボトルパッキン

ボトル

◯取り付け

ボトルホルダーにボトルパッキンをはめ込み、下図のように本体にボトル部をセットし、取っ手を持ってしっかりと締め付けてください。

❗ ボトル部を本体にセットする際には必ず電源プラグを外して行ってください。

◯取り外し

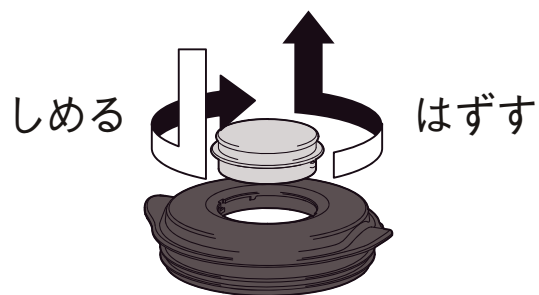
ボトルホルダーを回してボトルとボトルホルダーをはずし、ボトルホルダーからボトルパッキンを取り外してください。

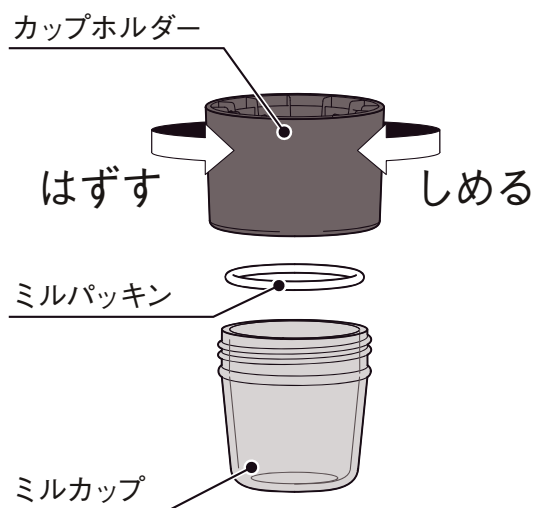
ボトルがきつくしまって外れないとき

1 40℃以下のぬるま湯にしばらくつけて置く。(1〜2分程度)

2 1の水分をふき取り本体にセットし、下図のように取っ手を持ちゆっくり回す。

❗ ボトル部を本体にセットする際には必ず電源プラグを外して行ってください。

キャップの取り付け・取り外し

ミル部の取り付け・取り外し

ミル部は一般的なネジ(右ネジ)になっています。取り付け・取り外しの際はボトル部の左ネジ(反時計回り)とは逆方向に回してください。

◯取り付け
ミルカップにミルパッキンをはめ込み、カップホルダーをしっかりと締め付けてください。

◯取り外し
カップホルダーを回してミルカップとカップホルダーをはずし、ミルカップからミルパッキンを取り外してください。

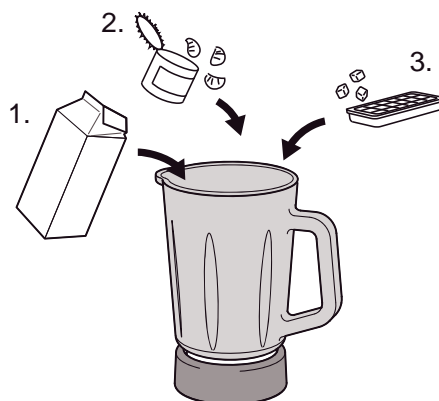
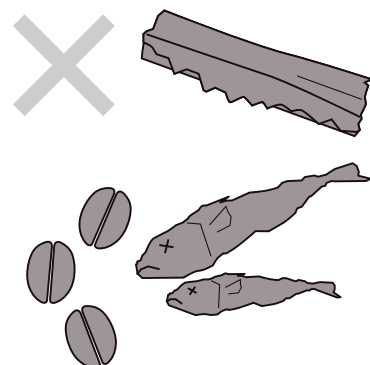
ボトル部でご使用できる材料

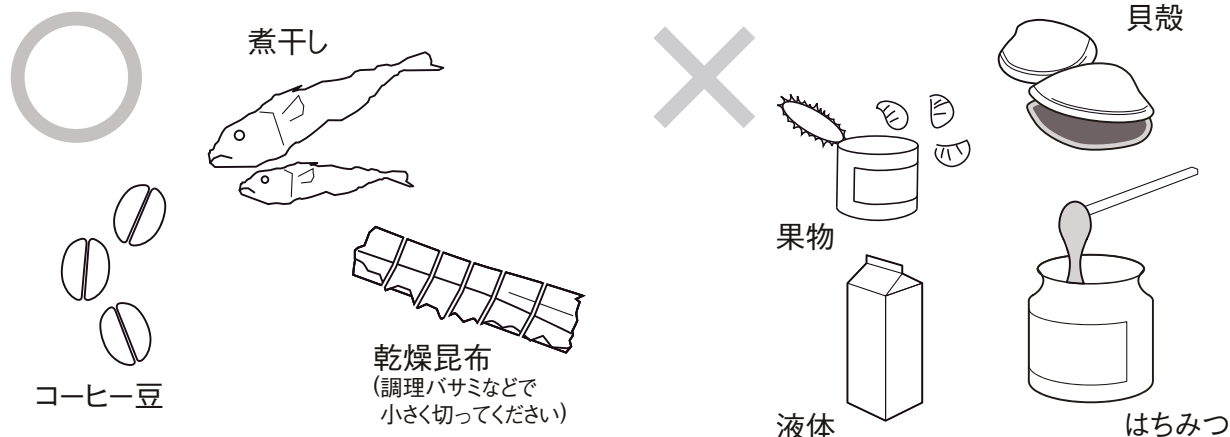
◯ボトル部は、水やスープなどの液体と一緒にジュースやピューレ状にするような撹拌作業に適しています。

◯ボトルに入れる材料のサイズ
- 固形の材料(果物や野菜など)は**3 cm角程度**のサイズを目安に切って入れてください。
- かたい材料(冷凍果物やにんじんなど)は**1 cm角程度**に切って入れてください。
- **市販の冷凍食品**は**半解凍**で小さく切り分けて入れてください。
- 業務用の氷や市販の氷、大きな氷のかたまりはご使用できません。ご家庭の冷蔵庫でつくった氷(3cm角程度)をご使用ください。

1cm角の
サイズ目安

3cm角の
サイズ目安

◯材料のいれる順番
1. 液体
2. 水分を含むやわらかいもの
3. 固形物(氷など)

※ボトル部でご使用できない材料
- パン、パイ生地作りや卵白の泡立て、生クリームのホイップつくりにはご使用できません。
- 粘り気の強い材料(肉や魚のすり身、マッシュポテト、はちみつ、水あめなど)のみの調理にはご使用できません。
- パルメザンチーズ、乾燥昆布、朝鮮人参、乾燥大豆、コーヒー豆などの硬い材料の粉砕にはご使用できません。ミル部をご使用ください。
- 家庭用の冷蔵庫で作った氷以外の業務用の氷や市販の氷はカッターを破損させる原因になります。家庭用の冷蔵庫でもコップなどで凍らせた大きな氷はカッターを破損させる原因になります。

ミル部でご使用できる材料

◯ミル部は、煮干しや胡麻、コーヒー豆などの乾物を粉砕するような少量の調理や下ごしらえに適しています。

◯ミルカップに入れる材料のサイズ
目安は **1 cm角程度**ですが、材料の硬さにより粉砕がうまくできない場合があります。粉砕がうまくできない場合は材料を切ったり、つぶすなど、細かくしてご使用ください。

1cm角の
サイズ目安

❗ 材料が空回りしてしまう場合は、ミルカップに入れる材料をミルカップ全体の8割ぐらいに増やしてお試しください。

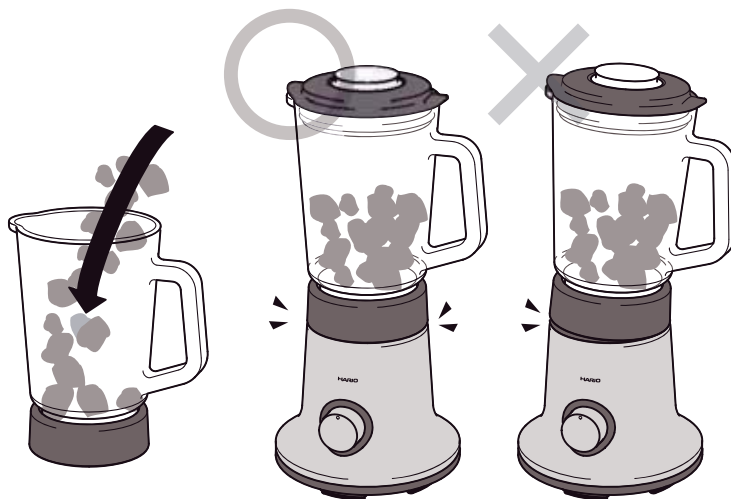
※ミル部でご使用できない材料

・液体はご使用できません。漏れることがあります。ボトル部をご使用ください。
・粘り気の強い材料 (肉や魚のすり身、マッシュポテト、はちみつ、水あめなど) のみの調理にはご使用できません。
・硬い材料(貝殻や殻付きのクルミなど)の粉砕にはご使用できません。

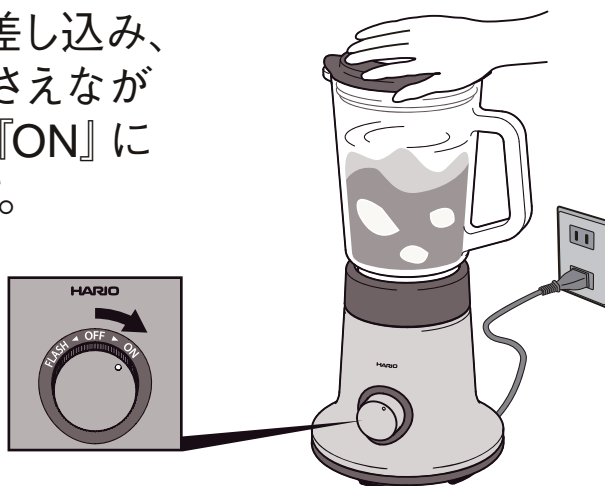
⚠ 注意

◯ボトル部の連続使用時間は4分です。
氷などの固形物のみでの連続使用時間は1分です。
連続使用後、2分休止をして使用してください。
◯ミル部の連続使用時間は1分です。
その後、2分休止をして使用してください。

ボトル部のご使用方法

1 ボトルに材料を入れ、フタをしっかりとセットします。

⃠ ボトルに200ml以下の材料を入れない状態、また、材料を入れない空の状態で動作させないでください。故障の恐れがあります。

⃠ 40℃以上の熱い材料や750ml以上の材料入れないでください。ふきこぼれの恐れがあります。

2 電源プラグを差し込み、フタを手で押さえながら、スイッチを『ON』にし、撹拌します。

❗ 電源プラグの抜き差しはスイッチを『OFF』にしてから行ってください。けがの原因になります。

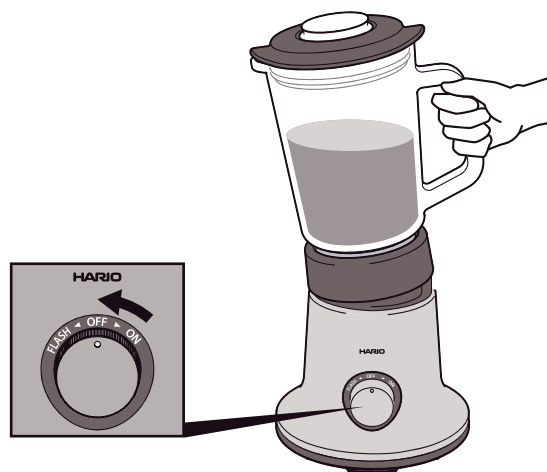
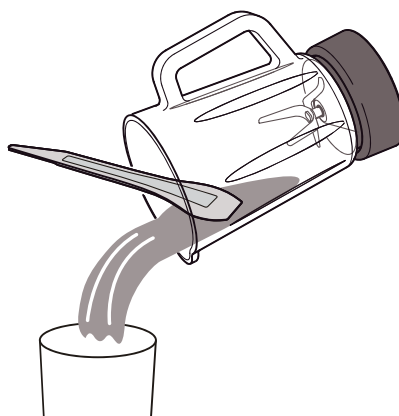
◯調味料を追加するとき

スイッチを『OFF』にし、キャップをはずし、調味料などを入れます。

◯少しだけの撹拌をおこなうとき

スイッチを『FLASH』にしてください。『FLASH』に合わせているときだけ撹拌します。

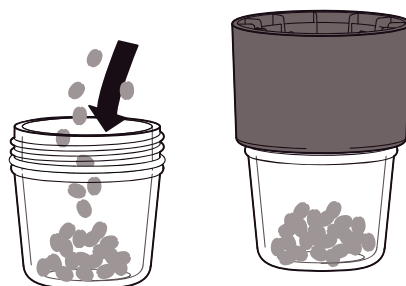
4 スイッチを『OFF』にし、本体からボトル部をはずします。

⃠ カッターの回転が完全に止まった状態でフタ、キャップ、ボトル、ミルカップ等の取り付け、取り外しを行ってください。けが・故障の原因になります。

5 フタをはずし、調理物を器に移してください。スイッチの『OFF』を確認して、コンセントから電源プラグをはずしてください。ボトル部の洗浄をしてください。

⚠ 注意

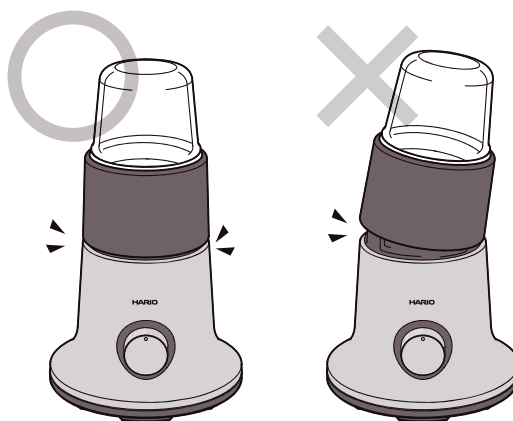
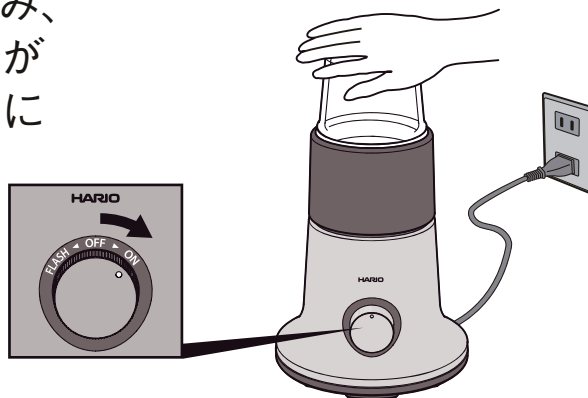
◯異常音がしたり、振動が大きいときは材料を減らしてください。
また、モーターに負荷がかかり安全装置が働き、動作が停止する場合があります。

◯動作が止まった場合は
→16ページ「使用中に動作が停止したときは」をご覧ください。

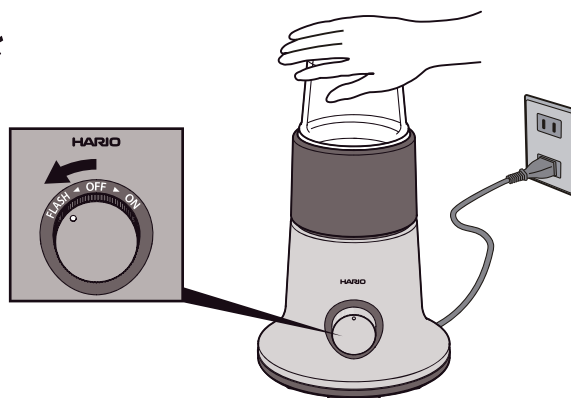
ミル部のご使用方法

1 ミルカップを逆さにし、材料を入れ、カップホルダーにしっかりと取り付けます。

🚫 ミルカップに材料を入れない空のままで動作させないでください。故障の恐れがあります。

🚫 40℃以上の熱い材料や250ml以上の材料入れないでください。

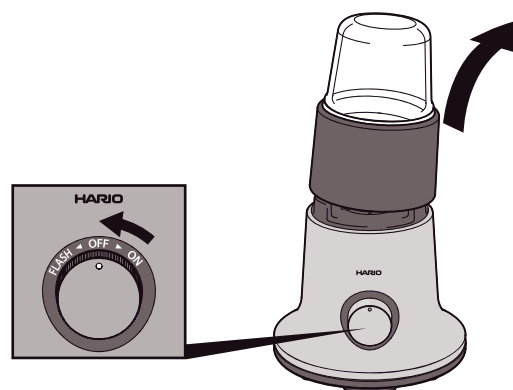
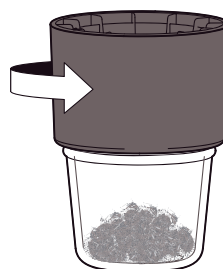
2 ミル部をしっかりと本体にセットします。

3 電源プラグを差し込み、フタを手で押さえながら、スイッチを『ON』にし、撹拌します。

❗ 材料が空回りしてしまう場合は、ミルカップに入れる材料をミルカップ全体の8割ぐらいに増やしてお試しください。

◯少しだけの撹拌をおこなうとき

スイッチを『FLASH』にしてください。『FLASH』に合わせているときだけ撹拌します。

◯攪拌した粉が周りについてしまったとき

スイッチを『OFF』にしてください。
ミル部をはずし、タオルなどを敷き、軽くたたきつけてください。

4 スイッチを『OFF』にし、本体からミル部をはずします。

🚫 カッターの回転が完全に止まった状態でフタ、キャップ、ボトル、ミルカップ等の取り付け、取り外しを行ってください。けが・故障の原因になります。

5 ミル部を逆さにし、ミルカップからカップホルダーをはずして、調理物を器に移してください。

6 スイッチの『OFF』を確認して、コンセントから電源プラグをはずしてください。ミル部の洗浄をしてください。

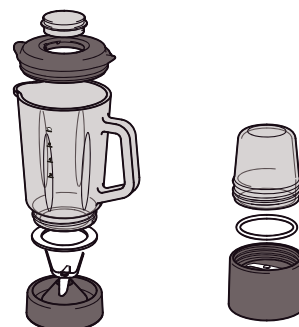
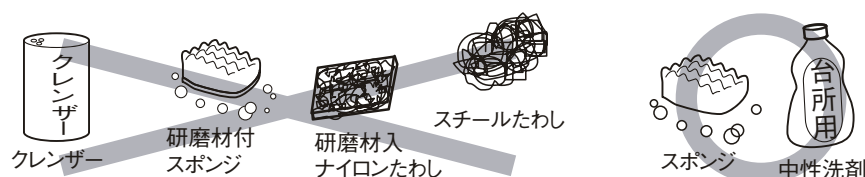
⚠ 注意

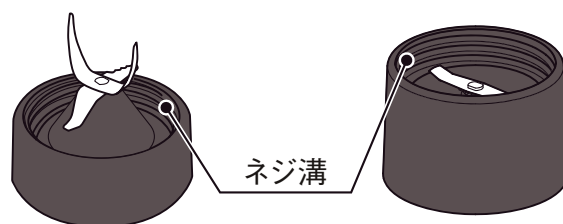
◯異常音がしたり、振動が大きいときは材料を減らしてください。
また、モーターに負荷がかかり安全装置が働き、動作が停止する場合があります。
◯動作が止まった場合は
→16ページ「使用中に動作が停止したときは」をご覧ください。

お手入れのしかた

末永くご愛用いただくために

ボトル部・ミル部

1 ボトルとボトルホルダー、フタとキャップ、ミルカップとカップホルダーを取り外してください(→7、8ページ参照)。

2 薄めた中性洗剤とやわらかいスポンジで水洗いしてください。

- やわらかいスポンジでも、上図のようにクレンザーやガラスに傷のつく研磨材または研磨粒子がついているスポンジなどは使用しないでください。目に見えない傷がつき、思わぬときに破損する原因となります。
- ボトルホルダーやカップホルダーのネジ溝部分をよく洗浄してください。調理物が残っていると固まり、ボトルとボトルホルダー、ミルカップとカップホルダーが取り外せない原因になります。

ネジ溝

⚠ 注意

◯40℃以上の湯・食器洗い乾燥機は使用しないでください。ボトル、ミルカップの割れ、樹脂部が変形する原因になります。
◯カッターで手を切らないように注意し、ブラシ等で洗ってください。

本体

よく絞ったふきんで拭いてください。汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤を含ませ、固く絞った布で拭き取ってください。

- 電源プラグの抜き差しはスイッチを『OFF』にしてから行ってください。けがの原因になります。
- 丸洗いやシンナー、アルコール、ベンジン、灯油などの有機溶剤、研磨剤入り洗剤のご使用はおやめください。
- 本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。感電・故障の原因になります。
- 水が付着してしまった場合は、ただちに乾いたふきんで拭きとってください。

故障かな？と思ったら

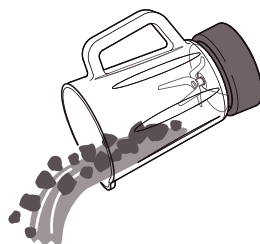
下記のことをご確認し、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、
お買い上げの販売店、または弊社「ご相談窓口」にご相談ください。

こんなときは	考えられる原因	直しかた
刃が回らない。	◯電源プラグが抜けている。 ◯スイッチが『OFF』になっている。 ◯ボトル部(ミル部)と本体がきちんとセットされていない。 ◯材料が引っ掛かっている。	◯電源プラグを差し込む。 ◯スイッチを『ON』にする。 ◯ボトル部(ミル部)と本体をしっかりとセットする。 ◯材料を入れなおす。 ◯材料を減らす。
空回りする。	◯氷などの硬い物が多すぎる。(ボトル部) ◯材料が大きすぎる。(ミル部) ◯材料が少なすぎる。(ミル部)	◯ボトル部を本体からはずし、へらなどでかき混ぜる。 ◯ミル部を本体からはずして、材料を出す。つぶすなどして、材料を小さくし、入れなおす。 ◯ミル部を本体からはずし、材料をミルカップ全体の8割ぐらいまで入れる。
調理物が漏れる。	◯ボトルとボトルホルダーがゆるんでいる。 ◯パッキンがついていない。またはずれている。	◯ボトルとボトルホルダーをしっかりとしめ直す。 ◯パッキンを正しくつける。
ボトルが外れない。	◯ボトルとボトルホルダーの間に調理物が固まっている。	◯7ページ「ボトルがきつくしまって外れないとき」をご覧ください。
煙がでる。 電源コードのねじれがもどらない。		ただちにご使用を中止し、 弊社「ご相談窓口」にご相談ください。

ご使用中に動作が停止したときは

材料が多い場合もしくは、調理できない材料が入っている場合にはモーターに必要以上の負荷がかかるため安全装置が働きます。安全装置が働くと動作が止まりますが、故障ではありません。そのときは次のようにして直してください。

1 スイッチを『**OFF**』にし、ボトル部(ミル部)を本体からはずします。

2 材料を減らします。

3 ボトル部(ミル部)を本体にセットしご使用ください。

❗ 安全装置が働いた場合は一度スイッチを『OFF』にすると、安全装置は解除されます。

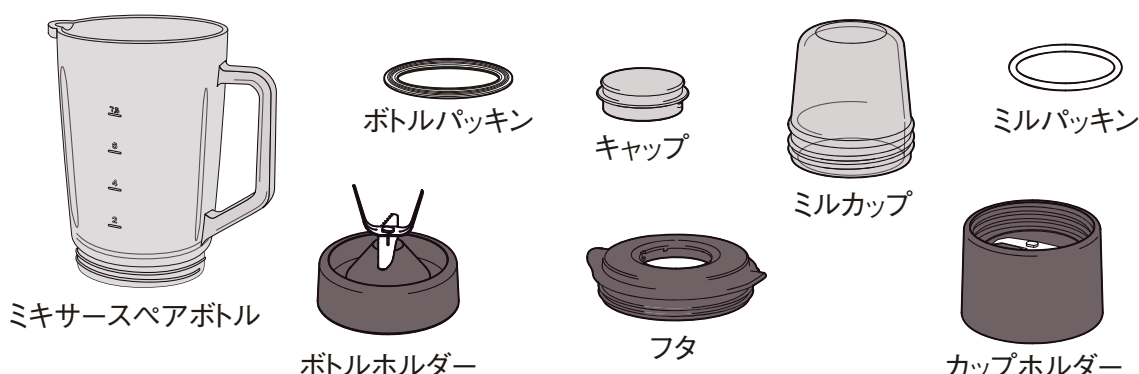
アフターサービスについて

1. 保証書について
   この取扱説明書には保証書がついています。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
   保証期間はお買上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき
   保証期間中は弊社のご相談窓口までご連絡ください。保証書の記載内容に基づき当社で無償修理致します。
   保証期間を過ぎている場合は、有償修理となる場合があります。弊社のご相談窓口までご連絡ください。

※ 消耗部品については使用頻度・使用条件により、1年以内でも有償修理となる場合があります。

3. 修理用部品の最低保有期間
   弊社はHARIO Mill×BLENDERの補修用部品を製造打切り後、最低5年保有しています。

4. 消耗部品のお取り扱いについて
   下記に記載された消耗部品については交換部品をご用意しております。交換部品をお求めの際には当社のご相談窓口までご連絡ください。

※ボトルカッターおよびミルカッターは消耗部品です。長期間のご使用、またはご使用条件によって、変形したり磨耗する場合があります。通常よりも大きな音、液体の漏れなどの現象が発生した場合は新しいボトルホルダーもしくはカップホルダーをお買い求めください。ご購入の際は、販売店か当社のご相談窓口までご連絡ください。

※ボトルパッキンおよびミルパッキンが劣化によって、液体の漏れが生じる場合はボトルパッキンもしくはミルパッキンをお買い求めください。

仕様

項目	内容
電　　源	AC100V　50Hz/60Hz共用
定格電力	200W
定格時間	液体：連続4分、2分停止のくり返し 個体：連続1分、2分停止のくり返し
回 転 数	9000回/分
定格容量	ボ　ト　ル　：750ml ミルカップ　：250ml
サ イ ズ	ボトル部装着時：幅183×奥行φ162×高さ355(mm) ミル部装着時：幅φ162×奥行φ162×高さ280(mm)
コード長さ	1.4 m
重　　量	ボトル部装着時：2.2 kg ミル部装着時：1.1 kg

※本製品の1分あたりの電気代は約0.07円です。

ご相談窓口

HARIO株式会社

〒103-0006東京都中央区日本橋富沢町9-3
フリーダイヤル:0120-39-8208
http://www.hario.com
製造元：フカイ工業株式会社
MADE IN CHINA

●部品のお取扱い・お問い合わせ

パーツについて　HARIOパーツ　検 索

またはフリーダイヤル:0120-39-8208